



琉球大学大学院 教育学研究科 専門職学位課程 高度教職実践専攻(教職大学院)



R5.1月

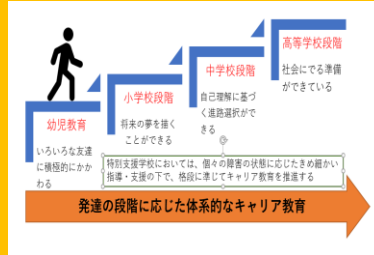
沖縄県の課題と 施策の推進

沖縄県教育委員会とのワーキングや連携推進会議を重ねることで互いの役割を認識し、沖縄の教育をより一層向上するために連携しあう体制づくり。

学力向上推進プロジェクトⅡ (令和2年度～6年度)



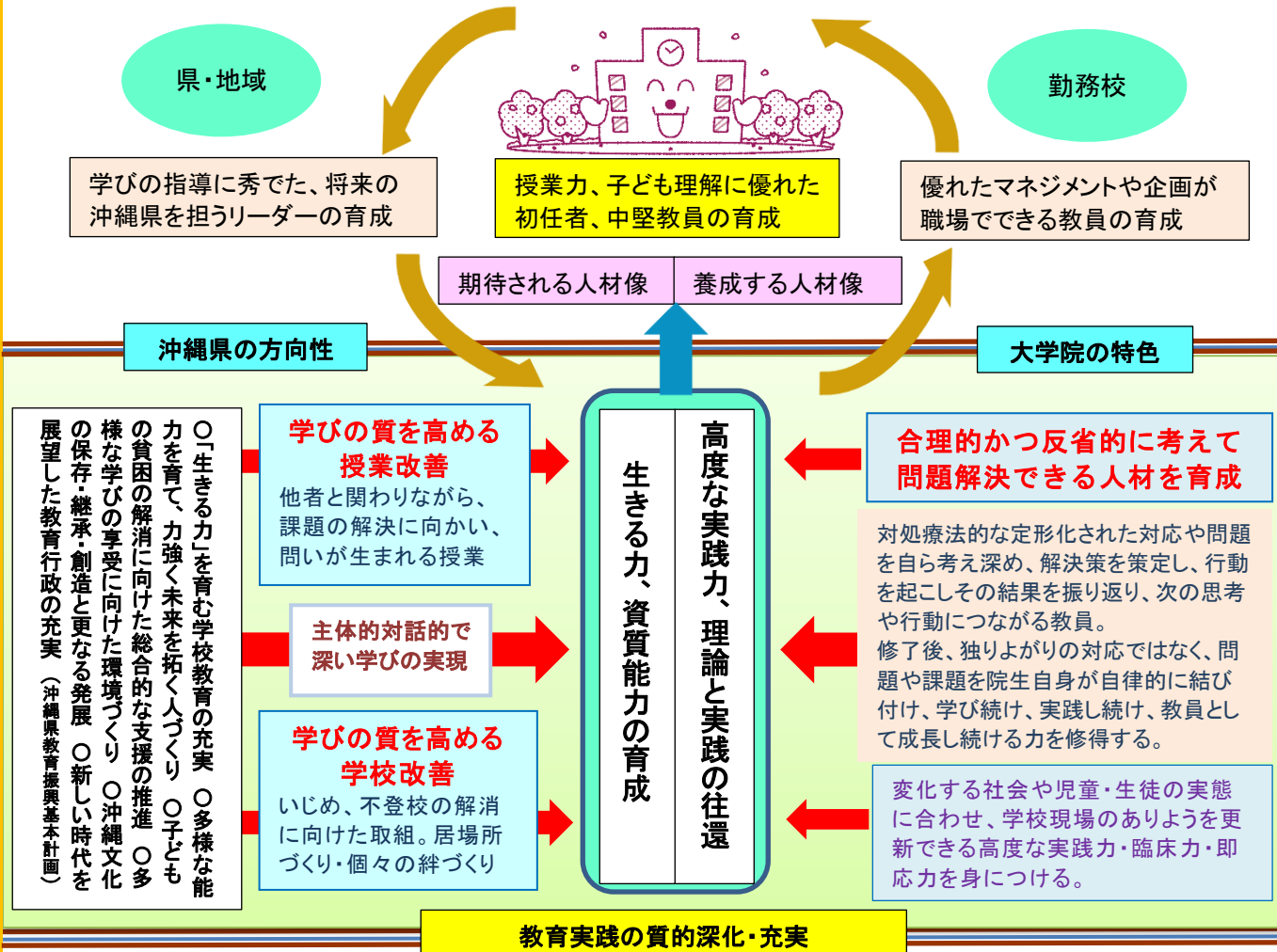
キャリア教育の基本方針



義務教育・県立学校の重点

- ◆ 学びの質を高める授業改善・学校改善
- ◆ キャリア教育の充実による進路指導・進学や就職の支援
- ◆ 支援教育の理解と個々のニーズに応じた支援

沖縄県における教育課題(学力と生徒指導等)の解決に向けた実践力のあるミドルリーダー、ポストミドルリーダーの育成を目指し、地域密着型大学として地域の教員養成機能の中心的役割を担い、これまで以上に沖縄県教育委員会や市町村教育委員会等との連携を強化し、沖縄県の教育課題の解決を目指す。



沖縄県の課題を解決する場として課題から出発し、新しい学びへの対応を系統的に学習する

グランドデザイン

教職大学院

学生(入学定員20名):
現職院生 14名、
学卒院生 6名程度

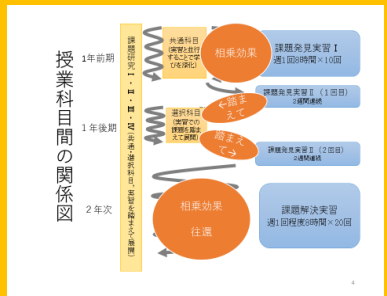
課題研究
や実習

県の教育課題の解決策を考案し、各自の研究を深め、課題の解決策を発信する

教育課題から始まる 新しい学び

沖縄県の教育課題から出発し、「新しい学び」への対応を系統的に学習する体制。理論と実践を往還し融合する教員組織の確立。

高度な実践力をめざした 教育課程



共通科目

教育課程編成の課題と実践	指導と評価の課題と実践
教授・学習の課題と実践	思考・判断・表現力育成の課題と実践
生活指導・生徒指導の実践と課題	学校不適応への実践と課題
学級経営の実践と課題	学校改革の実践と課題
学校教育・教員のあり方の課題と実践	沖縄の学校と社会

学生や地域のニーズへの 対応

- ◆ 授業料減免措置の充実と就学環境の整備
- ◆ 複数教員が協働するきめ細やかな指導体制
- ◆ 院生の志望動機や資質能力個性を生かした履修指導